教育目標「気概にあふれ主体的に考え行動する生徒」

# 絆 ～小さな学校の大きな誇り～

花巻市立湯口中学校
校報　Ｎｏ３８
令和８年10月６日
文責：校長（菊池）

## 「自分のために走る」～県駅伝　女子２７位（３９チーム中）～

１０月２日（金）、日居城野陸上競技場発着の周回コースにおいて、第４１回岩手県中学校駅伝競走大会が開催され、本校生徒が日頃の部活動やクラブ活動、合トレ、陸上・駅伝練習で培った力を大いに発揮し、県大会という舞台で、全力を尽くしました。

３年生は、３年間粘り強く駅伝に取り組み、有終の美を飾りました。やり通したことで、得たこと、学んだことがたくさんあったものと思います。１・２年生の皆さんは、３年生がつないでくれた駅伝の伝統を今後も継承していってもらいたいと思います。今回サポートだった皆さん、次は君たちの番ですよ。

【女子】１区・５区 3.1km　２区～４区 2.2km

| | 記録 | 地区大会記録 |
|---|---|---|
| １区　高　橋　咲　紀（１Ａ） | 12:48 | 12.31 |
| ２区　山　形　美　結（３Ａ） | 8:48 | 8.49 |
| ３区　佐　藤　光　空（２Ａ） | 8:43 | － |
| ４区　久保田　望　心（２Ａ） | 8:50 | 8.53 |
| ５区　平　井　　結（１Ａ） | 12:40 | 12.45 |
| 総合タイム | 51.49 | 51.49 |













## 【大会結果】

○第 55 回花巻オープン卓球リーグ（各リーグ３位までの入賞者）

１位　照井　景吾、高橋　諒成

３位　藤原　優太、照井　湧吾、菅原　正真、佐藤　貫太、泉田　悠那、Samuel Look

○第 27 回岩手カップ花巻地区中学生学年別ソフトテニス大会

２学年の部　平賀結愛・筑後結乃　組　予選リーグ３勝、決勝トーナメント１回戦勝ち、準決勝惜敗
第３位、県大会出場

１学年の部　坂本華恵・宮野目中生徒　組　予選リーグ２勝、決勝トーナメント１回戦惜敗
代表決定戦に勝ち、第５代表で県大会出場

## 【表書】

○令和８年度第 72 回青少年読書感想文岩手県コンクール花巻地区

入　選　題『見えているもののその先』　伊　藤　駿　介（１Ａ）　※入選は県審査に進みます。

題『私を形づくるもの』　伊　藤　龍之介（２Ａ）

努力賞　題『一人ではできないこと』　齊　藤　悠　太（３Ａ）

# 若杉祭へ向けて、各学年の目指すもの

**（生徒朝会での発表から）**

私たち１年Ａ組は「変わらないもの」を歌います。みんなで心を一つにして大きく、きれいな声で歌いたいです。

はじめての若杉祭でシンガクをきれいに踊れるようにがんばります。今回のシンガクで３年生と一緒に踊るのは最後になるので、伝統を引き継げるように細かいところも意識して踊りたいです。

学級展示は準備から片付けまでみんなで協力して、楽しみ、工夫しながらがんばりたいです。

総合発表では、若杉祭に向けて、いろいろな大人から将来のことを教わったり、初めての体験をしたりできたので、それを最大限発表できるように、聞こえやすい声ではっきりと話す練習などをがんばりたいです。

２年生は、若杉祭で一体感のあるきれいな合唱にするために、練習から人任せにせず、みんなで協力していきたいです。

目標を学級で話し合った際、総合発表を頑張りたい人が多かった反面、合唱を頑張りたい人が少なったです。これは、個人として授業での作品づくりを頑張っている人や職場体験などの行事を頑張った実感のある人が多かったためでした。しかし、合唱は、音楽の発表の場であると同時に、練習を通して集団の力を高め、仲間との絆をつくることができるものです。今の２年生が成長するためにも、個々に力を入れる必要があるのではないかとみんなで確認し、目標を話し合いました。そこで、２年生は

「練習から人任せにせず、みんなで協力してきれいな合唱をつくりあげること」

を目標としました。うまくいかないところもあるのかもしれませんが、みんなでがんばります。

３年生が若杉祭で歌う曲は「心の瞳」です。この曲は、見た目や言葉だけではなく、相手の内側にあるやさしさや愛情を「心の瞳で見つめよう」というメッセージが込められている曲です。パート練習で音程をしっかり取り、ハーモニーを響かせて歌詞のもつ想いが聴いている人に届く合唱をしたいと思います。

そして、総合発表のテーマは「気仙中学校」です。復興学習で陸前高田へ行き、そこで学んできたことを分かりやすく皆さんに演劇で発表します。３年生が一丸となり、心を込めて披露したいと思います。

※生徒朝会プチレク「手押し相撲」

男子勝者　藤原清來（３Ａ）

女子勝者　筑後結乃（２Ａ）





# 互いを尊重し、支え合い、ともに生きる社会を目指して

９月３０日（水）の２校時に、「同じ地域の同年齢の友だちと共に活動することを通して、互いを正しく理解し、同じ地域で共に生きていく仲間であるという意識を高める」ことをねらいとして、岩手県立花巻清風支援学校中学部２年平井志乃さんと本校２年生の生徒との交流会が行われました。



活動の内容は、「ペットボトルボーリング」で２年生は６グループをつくって、志乃さんも２つのグループに入って、あれこれアドバイスを受け、レクを楽しみながら交流を深めました。小学校の時から交流しているため、自然な様子で関わる生徒が多かったという印象を受けました。最後は、　全員でアーチをつくり、志乃さんを見送り、志乃さんも笑顔いっぱいで本校を後にしました。来年度も開催し、お互いの成長を確かめ合いたいと思います。



この会を企画・運営した２年生の動きも素晴らしく、何人かの生徒の良さを見つける機会となりました。２年生の皆さん、ありがとうございました。来年度もよろしくお願いします。